



犯罪被害者支援へ理解を

犯罪被害者週間街頭キャンペーン

「犯罪被害者週間」に合わせて、11月28日、朝の通勤通学の時間に牛久駅東口で街頭キャンペーンを実施しました。牛久市長、阿見町長、牛久警察署長をはじめ、牛久地区被害者支援連絡協議会の会員約40人が駅利用者等に啓発品を配布しながら犯罪被害者等に対する支援の理解と必要性を呼びかけました。



叙勲・褒章

～受章おめでとうございます～

「秋の叙勲」と「危険業務従事者叙勲」および「秋の褒章」が発表されました。牛久市では9の方が受章されました。おめでとうございます。

—— 令和5年 秋の叙勲 ——

●瑞宝双光章

伊藤 一司 (元 公立小学校長)

— 第41回 危険業務従事者叙勲 —

●瑞宝双光章

高橋 昭 (元 警視庁警部)

月岡 照政 (元 警視庁警視)

●瑞宝単光章

内田 一利 (元 警視庁警部補)

古川 幹雄 (元 警視庁警部)

—— 令和5年 秋の褒章 ——

●藍綬褒章

小野寺 治子 (元 牛久市防犯連絡員協議会会長)

※掲載の許可をいただいた方のみお名前などを掲載しています。(敬称略)



安全運転を呼びかけ

年末の交通安全キャンペーン

年末の交通事故防止県民運動に合わせて、11月29日にひたち野東交差点で街頭キャンペーンを実施

しました。牛久市とフレ

ンドリータウン協定を結んでいる茨城アストロプラネッツを含む約80人の参加者が、運転者や歩行者に啓発品を配布しながら、交通事故防止や飲酒運転の根絶を呼びかけました。



地域防災の頼もしい味方

牛久市消防団に新車両

11月23日、牛久市消防団第9分団および第25分団に新しい消防車両が納車されました。どちらも、消防用可搬ポンプを備えた軽自動車タイプの車両で、狭い道や住宅街でもすばやく駆けつけることができます。

いざというとき、地域住民の安全を守ってくれる頼もしい存在になることが期待されます。



ケアラーの居場所づくり

ソワンアンドソワレ「茨城県知事賞」受賞

12月14日、「いばらきチャレンジアワード『支え合い2023』」で茨城県知事賞を受賞したNPO法人ソワンアンドソワレが沼田市長を表敬訪問しました。同法人は「ケアラー・ヤングケアラーが生きがいをもって暮らせる茨城を実現したい！みんなで料理を囲む居場所づくりとネットワーク事業」を提案しました。中島沙都美理事長は「この賞をきっかけとしてケアラー支援団体の活動を広めていきたいです」と話していました。





東洋大学附属牛久高等学校 快挙！

陸上競技駅伝部男子第74回全国高等学校駅伝競走大会出場！
「燃ゆる感動かごしま国体」陸上競技少年女子B円盤投優勝！

「男子第74回全国高等学校駅伝競走大会」に出場を決めた陸上競技・駅伝部と、10月に行われた「燃ゆる感動かごしま国体」陸上競技少年女子B円盤投において優勝した藤田結愛さんが、12月11日、市長を表敬訪問しました。



陸上競技・駅伝部は4年ぶり2回目の全国出場。駅伝部員13人の代表として請井快星主将は「チームの目標である10位以内に入れるよう頑張ります」と12月24日に京都で行われる全国大会への意気込みを語りました。また、「かごしま国体」で41m20の記録で優勝した藤田結愛さんは、「練習の成果を出し、最高の成績を取ることができたので嬉しかったです」と大会を振り返りました。



全国大会で躍動

クッキーズバトンクラブ

12月9日・10日に千葉県幕張で行われた「第51回バトントワーリング全国大会・一般部門U-12の部」に、クッキーズバトンクラブが出場し、優秀賞を受賞しました。

12月11日、大会結果の報告のため、市内在住のメンバー5人が市長を表敬訪問しました。

キャプテンの石原愛菜さんは「笑顔で最高の演技ができました。また来年も出られるように頑張りたいです」と大会を振り返りつつ、次の目標へ決意を新たにしました。



寄附・寄贈

温かい善意ありがとうございます

牛久ロータリークラブから

●市内公立小・中・義務教育学校全13校へ、最新さすまた計26本を寄贈



明治安田生命保険相互会社から

●市と包括連携協定を締結している同社から、地域住民の健康づくりや暮らしの充実のため、「私の地元応援募金」642,500円を寄附



うしくWaiワイまつりでの売上を牛久市社会福祉協議会へ

- 牛久市商工会工業・建設業部会工業クラブから9,040円寄附(写真左)
- 牛久市商工会女性部から30,000円寄附(写真右)



牛久市仏教会から牛久市共同募金委員会へ

●「歳末たすけあい募金」として214,006円を寄附





中小企業活性化への提言

竜ヶ崎法人会が税制改正に関する提言書を提出

12月7日、一般社団法人竜ヶ崎法人会 牛久地区会(海老原賢会長)から飯野市長公室長に「令和6年度税制改正等に関する提言」が手渡されました。

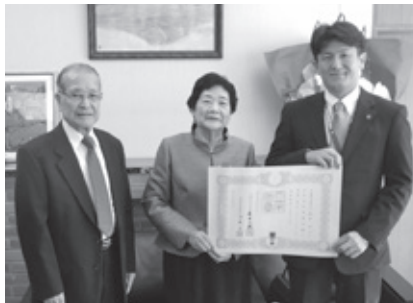
提言書では、財政の健全化に向けて次世代へ先送りせず解決していくことや、厳しい経済環境に置かれている中小企業の活性化に向けて、健全な経営に取り組む企業に実効性のある支援措置などの要望がなされました。



子どもたちの安全に長年貢献

牛久市防犯連絡員協議会

牛久市防犯連絡員協議会では、子どもたちの登下校の見守りや中学生の一日防犯連絡員の体験など、地域に寄り添った防犯活動を行っています。同協議会・元会長の小野寺治子さんは、約40年に渡り活動を続けられ、その功績から「秋の褒章」で藍綬褒章を受賞されました。11月27日、同協議会広瀬隆司会長とともに市長を表敬訪問し、これまでの活動を振り返りながら受賞の喜びを語りました。



86歳、マスターズ陸上で優勝!

第24回東日本マスターズ陸上競技選手権大会 結果報告

市内在住の飯島繁さんが9月に開催された第24回東日本マスターズ陸上競技選手権大会100mと60m(ともにM85クラス)で優勝し、その報告のため12月1日、市長を表敬訪問しました。飯島さんは「健康維持のため続けてきた結果。これからは世界記録を目指したい」と力強く話し、沼田市長も「これからも健康に気を付けてがんばってください」と激励しました。



牛久自然観察の森

1月の
イベント情報

親子自然教室 ~越冬する昆虫を探そう~

20日(土) 午前9時30分~10時30分

オオカマキリの卵やゴマダラチョウの幼虫、クロスジゲンヤンマのヤゴなど厳しい寒さの中で工夫をこらし、冬を越す昆虫を親子で探してみましよう。

- 対象：4歳~小学生とその保護者
(付き添いの兄弟の参加可)
- 参加費：子ども1人500円(付き添いの保護者無料)
- 集合：ネイチャーセンター前
- 申込：下記予約フォームにて事前予約(定員：12組)

観察してみよう

オオカマキリの卵

オオカマキリは卵で冬を越します。観察の森では、野原に生えているススキやセイタカアワダチソウがお気に入り。毎年、茎をだくように卵を産みつけます。

シジュウカラに見つくと食べられてしまうためか草が密生したところを選んでいるように思います。



【開園時間】 午前9時~午後4時(入園無料)

【年始休園日】 1日(元日)、2日(火)、3日(水)

【休園日】 9日(火)、15日(月)、22日(月)、29日(月)

【問い合わせ】 029-874-6600

公式 HP <https://www.city.ushiku.lg.jp/page/dir000055.html>



【イベント申し込み方法】

二次元バーコードまたは下記URLから予約フォーム受付画面にお進みください



[イベント申し込みURL] <https://reserva.be/ushiku>



芸術に触れる機会の創造

第28回うしく現代美術展

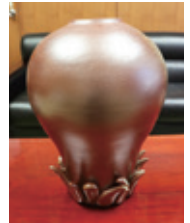
11月19日から12月3日まで第28回うしく現代美術展「創造のとき、ふたたび」が中央生涯学習センターで開催され、58人の作家による平面、立体、クラフト、映像の作品が展示されました。会期中には市内小学校の児童が鑑賞会を行い、鑑賞しながら実際に作家の方に「作品への想い」や「色の使い方」について聞くなど貴重な体験ができました。



自分らしい陶芸を追及

第40回現代手工芸展で文部科学大臣賞受賞

10月7日から14日の期間、東京都美術館で開催された第40回現代手工芸展で、牛久市在住の金山和司さんが文部科学大臣賞を受賞しました。作品は「灰被陽産壺」と題した陶芸作品です。金山さんは11月20日に市長を表敬訪問し、「このような素晴らしい賞に選ばれとても光栄です。また取れるようにがんばります」と受賞の喜びを語りました。



牛久の花「菊」新品種の名称決定 「令和5年度うしく菊まつり」新品種の菊

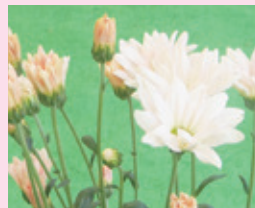
11月1日から11月15日まで、女化青年研修所で開催された「令和5年度うしく菊まつり」の会場で、市内在住で菊栽培の指導などを行っている園芸家の上村遥さんによる新品種の菊が3種類発表され、名称を募集しました。応募総数は100通にのぼり、その中から下記の名称に決定しました。



牛久花火の舞



牛久の星



牛久の夢



令和5年度うしく菊まつり会場

『牛久市版レッドデータブック追補版 牛久における絶滅のおそれのある野生生物』販売中※お求めは都市計画課まで(1,350円)

【資料提供】NPO法人うしく里山の会
会文章：阿部愛子、写真：秋山優

※本書69ページに掲載。

茶にすることもありました。

北海道から九州の山林などに生育する多年草。早春に明るい緑がかつた花を付けます。葉は長さ20〜25cm、幅0.6〜1cmの線形。花茎は肉質で太く花が1個付き、薄い鱗片に被われています。花には雄しべと雌しべが合体した「ずい柱」という器官があり、ずい柱の構造に合わせた花粉の塊を媒介体(マルハナバチ)に受け渡す仕組みになっています。分散される種子は極めて小さく栄養が少ないため、地中の根が菌類と共生します。代わりに菌類は光合成でできた糖をもらいます。以前は何処にでもあったシュンランは、今ではすっかり見かけなくなりました。かつては塩漬けにし、お茶蘭茶にすることもありました。



シュンラン(春蘭) (令和4年3月25日撮影)

牛久の希少植物

問 都市計画課 ☎内線2524

第32回

ラン科
シュンラン

「牛久市版レッドデータブック追補版(令和2年3月発行)」に掲載している植物を「牛久の希少植物」として紹介していきます。



牛久シャトーのさらなる活用を

重要文化財シャトーカミヤ旧醸造場施設
保存活用計画の策定に向けて

牛久市とオエノンホールディングス株式会社は、平成31年3月1日締結の「牛久市とオエノンホールディングス株式会社との包括連携に関する協定書」に基づき、これまで以上に牛久シャトーの活用を図るため、重要文化財シャトーカミヤ旧醸造場施設保存活用計画を策定することで合意し、11月17日に同社本社にて沼田和利市長と西永裕司社長が覚書を締結しました。今後、有識者や市民などから意見聴取も行き、国の指針に基づき保存活用計画を策定する予定です。



覚書を交わした沼田市長(右)と西永裕司オエノンホールディングス(株)社長(左)

生産者と食べる「和食の日」給食

学校給食「和食の日」、JAから牛久市産大根寄贈

11月24日、市内の小・中・義務教育学校、市立幼稚園・保育園、社協保育園で「和食の日」給食が実施されました。今回の給食では、JA水郷つくばより寄贈いただいたうしく河童大根が使用されています。下根中学校では生産者と生徒と一緒に給食を味わい、豊かな恵みと生産者に感謝する機会となりました。



◀11月20日の大根寄贈式



しあわせをよぶ
レシピ

毎月19日は食育の日「いただきます」と「ごちそうさま」は感謝の気持ちの合言葉

問 健康づくり推進課
(保健センター内)
☎内線1744

ほうれん草の生春巻き

鉄分&ビタミンが豊富な旬のほうれん草を使い、彩り鮮やかな生春巻きにしました。
お正月に余った食材(野菜、かまぼこ、ハムなど)を巻くのもおすすめです。

このレシピは「食と健康の応援団」ヘルスマイト(食生活改善推進員)が作成しました。



1人分130Kcal 塩分0.6g

材 料 (4人分)

ほうれん草…………… 140g
むき海老(茹でたもの)… 80g
ロースハム…………… 40g
ツナ缶詰(油漬け)…1/2缶
生春巻きの皮…………… 4枚
(ライスペーパー)

作 り 方

- ①ほうれん草を茹でて水にさらし、水気を絞って3cm幅に切る。その他の具材も、食べやすい大きさに切っておく。
- ②まな板に濡らしたキッチンペーパーを敷く。
- ③さっと水にくぐらせた生春巻きの皮を②の上へのせ、中心に海老以外の具材とマヨネーズをのせて下から1回折る。
- ④皮の左右を具材の幅に合わせて折って海老をのせ、皮の残りを巻いて形を整える。
- ⑤食べやすい大きさに切って出来上がり。

一 口 メモ

生春巻きは濡らしたキッチンペーパーの上で巻くことで、皮がくっつきにくく綺麗に作るができます。簡単に楽しく作れるので、ぜひ冬休み中のお子さんやお孫さんと一緒に作ってみてください。

牛久市食育推進のための野菜キャラクター「USHIKU野菜オーケストラ」ヘモグロスト・ベルヘッセ



FMうしくうれしく放送(周波数85.4MHz)で、平日午前9時30分から「USHIKU野菜オーケストラ」レシピを放送しています!

牛久のビールがG7閣僚会合に 世界の賓客を牛久市産のお酒でおもてなし



12月8日から10日、水戸市で開催されたG7茨城水戸内務・安全担当大臣会合のレセプションおよび夕食会で、牛久市内の醸造場で作られた酒類が提供され、世界各国の賓客に牛久市と市産品の魅力をアピールする絶好の機会となりました。提供されたのは、牛久シャトー株式会社の「うしく ゆめかおりエール」と、麦と葡萄牛久醸造場の「笑ふ門には福来る」など。これらの商品については、各ショップまたはオンラインサイトにてお求めいただけます。この機会にぜひ一度ご賞味ください。



◀G7レセプション会場で牛久市産ビールを手に取る大井川茨城県知事

牛久シャトー株式会社
ホームページ



麦と葡萄 牛久醸造場
ホームページ



輝く牛久の冬を楽しんで ブリアントヴィルうしく、ひたち野うしくウインターイルミネーション

●牛久駅周辺…第18回ブリアントヴィルうしく(点灯：2月11日(日・祝)まで)

牛久駅東口広場(やっぺやっぺ広場)にワインの瓶でできた光るオブジェが飾られ、ワインの街うしくを表現しました。また、11月30日から12月2日まで牛久市商工会青年部による「牛久バー」が開催され、輝くまちとお酒を楽しむ大人のひとときを堪能していました。

●ひたち野うしく駅周辺…ひたち野うしくウインターイルミネーション2023(点灯：2月29日(木)まで)

ひたち野うしくまちそだて協議会によるイルミネーションも今年で15回目。11月18日の点灯式では子どもたちが作ったペットボトルランタンが会場を彩り、15周年を迎えたイベントを盛り上げました。



1



2



3



4

1 ブリアントヴィルうしくのワイン瓶でできたオブジェ 2 牛久バー
3 ひたち野うしく駅西口メタセコイア並木 4 子どもたちが描いたペットボトルランタン

交通ルールを守ります 交通安全教化員に感謝の気持ちを

交通安全教化員は交通安全や防犯について子どもたちに分かりやすく教える活動を行っています。牛久幼稚園の子どもたちは11月20日、市役所を訪れ、交通安全教化員に「いつも交通安全教室ありがとうございます」と感謝の気持ちを伝え、手作りのカレンダーをプレゼントしました。

